

令和2年度美幌町各会計予算

説明資料

p 1	令和2年度予算の概要
p 2	各会計予算総括表
p 3	一般会計歳入総括表
p 4	一般会計歳出目的別総括表
p 5	一般会計歳出性質別総括表
p 6～9	一般会計
p 10	特別会計・企業会計
別冊	令和2年度 主要事業一覧表 (A3)

・・・ 美 幌 町 ・・・

令和2年度予算の概要

令和2年度の予算編成にあたっては、複数の公共施設の整備に加え、高齢化による社会保障関連経費の増や会計年度任用職員制度の開始による人件費の増など厳しい財政状況が予想される中、第6期美幌町総合計画の着実な推進及び第2次美幌町財政運営計画に沿った予算編成作業を進めてきたところであります。

役場庁舎の改築、屋内多目的運動場の整備、消防庁舎改築に係る負担金など公共施設の整備のほか、私立幼稚園の改築に伴う補助、町長重点政策に掲げる事業の経費などを積み上げた結果、一般会計は140億円の予算規模となりました。

人口減少時代を迎えた今、美幌の将来を見据えたまちづくりを実現するには、町民の皆様の「元気」を引き出し、美幌の「活力」を高めることで、美幌町を取り巻く様々な課題を克服していかなければなりません。

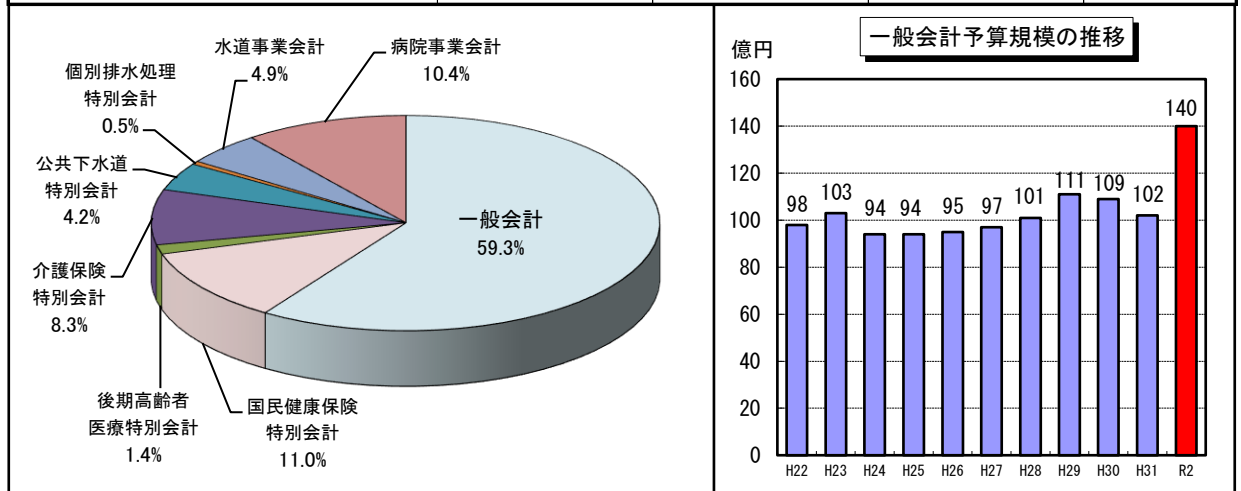
常に町民の皆様の視点で考え、十分に話し合い、真摯に向き合いながら、最少の経費で最大の効果を挙げられるよう、行政運営に最大限の努力を重ねてまいります。

	(令和2年度当初)	(平成31年度当初)	(対前年)
一般会計	14,052,310 千円	10,248,028 千円	37.1%の増
特別会計	5,997,042 千円	5,913,856 千円	1.4%の増
企業会計	3,630,301 千円	3,455,646 千円	5.1%の増
合 計	23,679,653 千円	19,617,530 千円	20.7%の増

各会計予算総括表

(単位:千円・%)

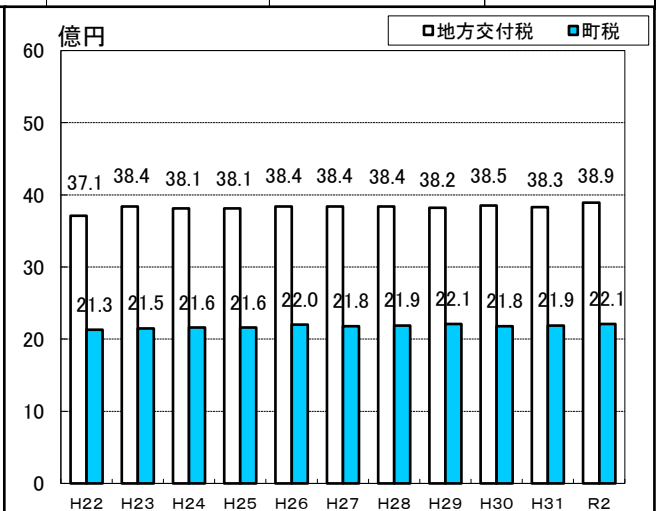
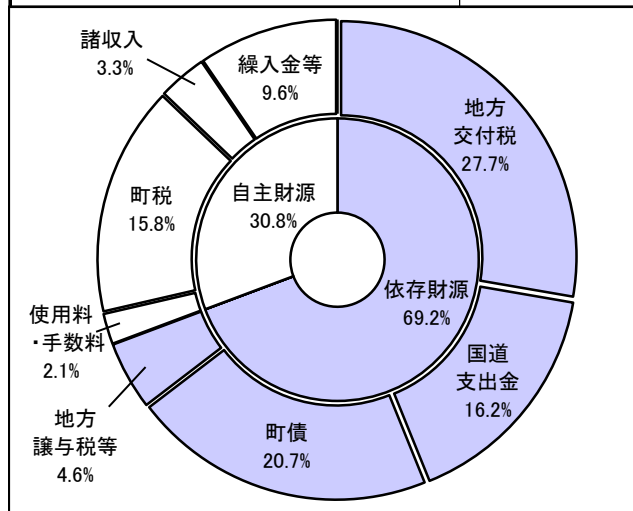
会計名	令和2年度 予算額	平成31年度 予算額	増減	増減率
一般会計	14,052,310	10,248,028	3,804,282	37.1
特別会計	5,997,042	5,913,856	83,186	1.4
国民健康保険特別会計	2,613,647	2,613,775	△ 128	0.0
後期高齢者医療特別会計	320,111	298,178	21,933	7.4
介護保険特別会計	1,961,721	1,887,991	73,730	3.9
公共下水道特別会計	992,559	1,008,404	△ 15,845	△ 1.6
個別排水処理特別会計	109,004	105,508	3,496	3.3
企業会計	3,630,301	3,455,646	174,655	5.1
水道事業会計	1,168,285	880,762	287,523	32.6
病院事業会計	2,462,016	2,574,884	△ 112,868	△ 4.4
合計	23,679,653	19,617,530	4,062,123	20.7



一般会計歳入総括表

(単位:千円・%)

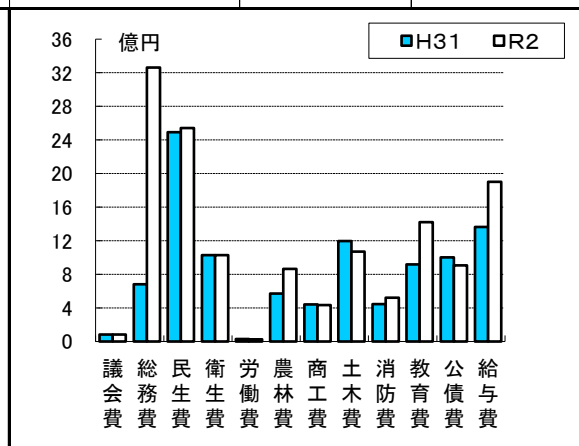
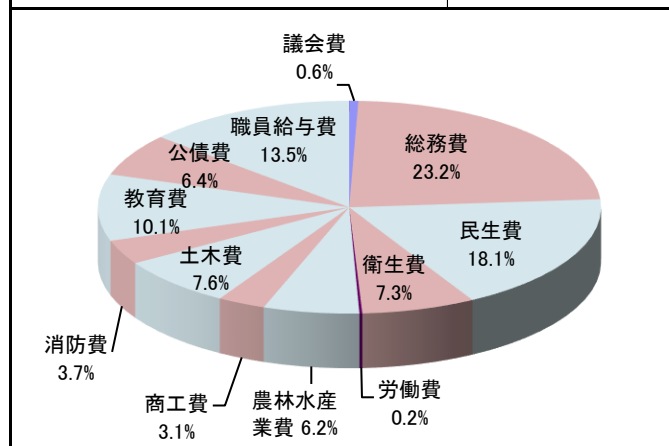
款	令和2年度 予算額	平成31年度 予算額	増減	増減率
町税	2,211,661	2,196,020	15,641	0.7
地方譲与税	179,022	142,872	36,150	25.3
利子割交付金	2,601	3,850	△ 1,249	△ 32.4
配当割交付金	4,045	5,905	△ 1,860	△ 31.5
株式等譲渡所得割交付金	1,650	4,950	△ 3,300	△ 66.7
法人事業税交付金	10,500	0	10,500	皆増
地方消費税交付金	426,532	412,125	14,407	3.5
自動車取得税交付金	1	16,082	△ 16,081	△ 100.0
環境性能割交付金	26,560	13,699	12,861	93.9
国有提供施設等所在 市町村助成交付金	326	345	△ 19	△ 5.5
地方特例交付金	4,731	18,906	△ 14,175	△ 75.0
地方交付税	3,895,000	3,830,000	65,000	1.7
交通安全対策特別交付金	2,110	2,552	△ 442	△ 17.3
分担金及び負担金	109,216	112,400	△ 3,184	△ 2.8
使用料及び手数料	294,421	269,931	24,490	9.1
国庫支出金	1,285,120	732,580	552,540	75.4
道支出金	985,216	739,340	245,876	33.3
財産収入	36,251	93,395	△ 57,144	△ 61.2
寄附金	45,004	32,007	12,997	40.6
繰入金	1,141,149	421,133	720,016	171.0
繰越金	10,000	10,000	0	0.0
諸収入	467,489	496,060	△ 28,571	△ 5.8
町債	2,913,705	693,876	2,219,829	319.9
計	14,052,310	10,248,028	3,804,282	37.1



一般会計歳出目的別総括表

(単位:千円・%)

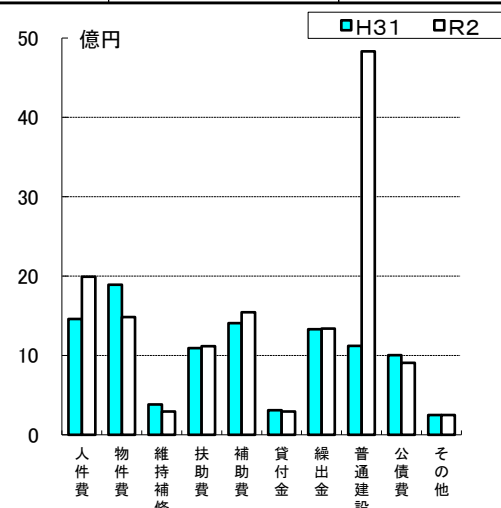
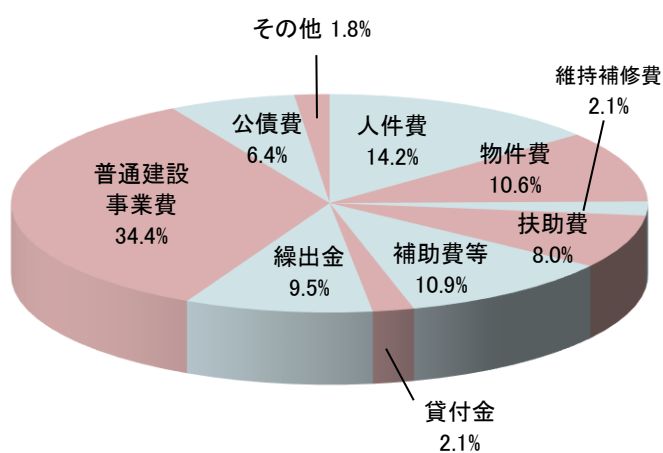
款	令和2年度 予算額	平成31年度 予算額	増減	増減率
議会費	82,068	82,452	△ 384	△ 0.5
総務費	3,260,568	681,957	2,578,611	378.1
民生費	2,539,736	2,490,568	49,168	2.0
衛生費	1,026,882	1,028,158	△ 1,276	△ 0.1
労働費	25,621	28,236	△ 2,615	△ 9.3
農林水産業費	866,446	571,281	295,165	51.7
商工費	432,665	442,230	△ 9,565	△ 2.2
土木費	1,069,249	1,194,331	△ 125,082	△ 10.5
消防費	520,537	445,666	74,871	16.8
教育費	1,419,167	916,054	503,113	54.9
公債費	905,738	1,002,898	△ 97,160	△ 9.7
職員給与費	1,902,633	1,363,197	539,436	39.6
予備費	1,000	1,000	0	0.0
計	14,052,310	10,248,028	3,804,282	37.1



一 般 会 計 歳 出 性 質 別 総 括 表

(単位:千円・%)

区 分	令和2年度 予 算 額	平成31年度 予 算 額	増 減	増 減 率
人 件 費	1,993,673	1,458,484	535,189	36.7
物 件 費	1,484,366	1,891,462	△ 407,096	△ 21.5
維 持 補 修 費	291,620	384,045	△ 92,425	△ 24.1
扶 助 費	1,114,967	1,093,371	21,596	2.0
補 助 費 等	1,543,092	1,409,047	134,045	9.5
貸 付 金	295,000	311,000	△ 16,000	△ 5.1
投 資 及 び 出 資 金	189,442	167,842	21,600	12.9
積 立 金	59,733	79,481	△ 19,748	△ 24.8
繰 出 金	1,339,606	1,330,047	9,559	0.7
普 通 建 設 事 業 費	4,834,140	1,119,485	3,714,655	331.8
(補 助)	1,348,691	289,417	1,059,274	366.0
(単 独)	3,485,449	830,068	2,655,381	319.9
公 債 費	905,671	1,002,764	△ 97,093	△ 9.7
予 備 費	1,000	1,000	0	0.0
計	14,052,310	10,248,028	3,804,282	37.1



一般会計

一般会計においては、第6期美幌町総合計画の5つの基本目標に沿って取り組むべき課題（重点施策）を整理のうえ、安全で安心な暮らしを支えるための予算を計上するとともに、公共施設整備に係る関連経費、子育て支援、教育分野の充実などに予算を配分しました。

基本目標1：人を創り、地域力を高めるまちづくり

- 公共施設の耐震化（役場庁舎改築事業）
- 鉄道の維持（石北本線利用促進事業補助金）
- コミュニティ活動の促進（自治会活動運営等補助金）
- 消防・救急体制の強化（消防庁舎改築事業）

基本目標2：自然の美しさや暮らしの安心を、みんなで護りあうまちづくり

- 切れ目のない子育て支援対策（子育て世代包括支援センターの開設）
- 高齢者・障がい福祉の充実（北見地域生活支援拠点整備事業）
- 子育て支援の充実（一時預かり事業の拡充）
- 地域医療体制の充実（医師の確保、医療機器等更新事業）

基本目標3：まちの資源や持ち味を、活力に換えていくまちづくり

- 農林業の振興（アスパラ振興推進事業、産地パワーアップ事業）
- 観光の振興（体験型観光の推進、美幌峠開通100周年記念事業）
- 商工業の振興（店舗リフォーム促進支援事業、起業家支援事業）
- 地域特産品の開発

基本目標4：住みやすく、人が集まる基盤をつくるまちづくり

- 町道の整備（東雲橋補修整備、第262号道路整備）
- 公園や緑地の整備
- 住環境の整備（住宅リフォーム促進補助事業）
- 上下水道の整備（水道施設等耐震化・下水道終末処理場機器更新）

基本目標5：夢を育む体験！あたたかい人をつくるまちづくり

- 学校教育の充実（学校運営協議会の推進、外国語教育の充実、中学校吹奏楽楽器更新）
- 美幌高校の生徒確保対策（入学者への就学助成、生徒募集補助）
- 食育の推進（学校給食の第3子以降無償化）
- スポーツの振興（屋内多目的運動場整備事業）

以上の事業を含めた必要な事業費を予算措置した結果、財源調整のための基金繰入を行い、前年度当初予算37.1%増の140億円の予算規模となりました。

14,052,310 千円 （対前年度 3,804,282 千円 37.1%）

町長の重点政策として令和2年度予算に計上した事業

◎びほろ未来のアスリート応援プロジェクト

本町は人口2万人弱の町でありながら、多種目において全道・全国・世界で活躍する選手が数多く輩出されているとともに、夏季・冬季の双方で本町出身のアスリートがオリンピックとパラリンピックに出場を果たすなど、誇るべき成績を残しております。今年の夏には、世界最大のスポーツの祭典であるオリンピック・パラリンピック「東京2020大会」が開催されます。大会を契機として未来のアスリートを目指し、本町でスポーツに励んでいる子供たちを応援するプロジェクトの実施により更なるスポーツの振興と切れ目のない子育て環境の整備に寄与する事を目的とします。

①未来のアスリート応援事業

育成強化選手奨励金、オリンピック競技現地視察、イベント用報償、スポーツ少年団活動用備品購入補助金、ふるさとづくり事業補助金など

②各中学校部活動用備品等整備

各中学校の部活動用備品等の整備

◎町長の重点政策

活力あるまちづくり（地域活性化・産業・観光・環境）

- 美幌駐屯地の充実整備に向けた陳情・要望活動の推進
- 農村ツーリズムの推進
- 外国人労働者等に対する教育機会の推進
- 製品開発支援、特産化の拡充
- 農福連携の推進
- 既存企業の振興促進
- スマホ・カード、町内消費拡大事業支援
- 住宅リフォーム制度の充実支援と耐震改修促進
- 白樺並木街道の保全
- 基幹道路の美化の推進
- 既存施設等の利用促進
- 桜並木の再生

次代につなげるまちづくり（教育・福祉・医療）

- 子育ての総合相談センター機能の充実
- 子育て世帯への支援
- 多子世帯への支援
- 学校運営協議会による学校運営の推進
- 語学教育の充実
- 高校における食育の推進

安全・安心なまちづくり（地域コミュニティ・防災対策）

- コミュニティ活動の促進
- 国道、道道、町道等道路網の整備、促進
- 地域と連携した除排雪の強化
- 備蓄の整備や訓練による防災意識の向上、体制の強化
- 広域連携事務事業の更なる推進

◎歳入

町税は、個人町民税は、大規模事業所の給与所得の増及び農業所得の増が見込まれることにより、対前年2,634万3千円増の8億6,166万2千円(3.2%増)を法人町民税は、対前年765万9千円減の1億2,185万4千円(5.9%減)を固定資産税は、対前年55万4千円減の8億8,638万8千円(0.1%減)を町たばこ税は、対前年624万8千円減の1億5,541万5千円(3.9%減)を見込み、総額で対前年1,564万1千円増となる22億1,166万1千円(0.7%増)を計上しました。

地方譲与税は、平成31年度決算見込み額及び地方財政計画を踏まえ、対前年3,615万円増の1億7,902万2千円(25.3%増)を計上しました。

地方消費税交付金は、平成31年度決算見込み額及び地方財政計画を踏まえ、対前年1,440万7千円増の4億2,653万2千円(3.5%増)を計上しました。

地方交付税については、平成31年度決算見込み額及び個別算定経費の増により総額で、対前年6,500万円増の38億9,500万円(1.7%増)を計上しました。

繰入金は、ふるさとづくり基金や福祉基金のほか役場庁舎改築基金、屋内多目的運動場整備基金等の特定目的基金から繰り入れを行いました。なお財源不足が生じることから、財政調整基金と公共施設整備基金から合わせて3億3,502万円の繰り入れを行い、総額で、対前年7億2,001万6千円増の11億4,114万9千円を計上しました。

このことにより主要3基金の残高は、令和2年度末で約29億6千万円となる見通しです。

町債については、過疎対策事業債、辺地対策事業債、緊急防災・減災事業債などの交付税措置の有利な町債を活用しながら公共施設等の整備をはじめ各事業に充当する財源として総額で、対前年22億1,982万9千円増の29億1,370万5千円(319.9%増)を計上しました。

このことにより、町債残高は、令和2年度末で約112億円となる見通しです。

◎歳出

人件費については、一般職・特別職を合わせて168人、さらに会計年度任用職員制度の開始による給与費などの増を見込み、対前年5億3,518万9千円増の19億9,367万3千円(36.7%増)を計上しました。

物件費については、会計年度任用職員制度の開始による臨時職員等賃金の減により、対前年4億709万6千円減の14億8,436万6千円(21.5%減)を計上しました。

維持補修費については、会計年度任用職員制度の開始による臨時職員等賃金(道路維持管理)の減により、対前年9,242万5千円減の2億9,162万円(24.1%減)を計上しました。

補助費等については、次世代育成支援推進事業補助金、消防費負担金の増などにより、対前年1億3,404万5千円増の15億4,309万2千円(9.5%増)を計上しました。

繰出金については、介護保険特別会計繰出金等の増により、対前年955万9千円増の13億3,960万6千円(0.7%増)を計上しました。

普通建設事業費については、老朽化や耐震不足による公共施設の整備を優先するとともに、道路整備や公園施設更新工事など必要な事業を積み上げた結果、対前年37億1,465万5千円増の48億3,414万円(331.8%増)を計上しました。

〈主な事業〉 庁舎改築等事業	2,515,109 千円
防災行政無線デジタル化整備工事	247,079 千円
認定こども園整備等補助金	95,604 千円
道路整備工事(8路線)	163,600 千円
屋内多目的運動場整備事業	627,214 千円

公債費については、元金償還金8億5,963万8千円、利子償還金4,525万2千円など合わせて対前年9,709万3千円減の9億567万1千円(9.7%減)を計上しました。

なお、償還金は、平成17年度の約19.5億円をピークに年々減少となっています。

特別会計

◎国民健康保険特別会計

保険給付費（療養給付事業）の減など

2,613,647 千円 (対前年 △ 128 千円 0.0%)

◎後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療広域連合負担事業費の増など

320,111 千円 (対前年 21,933 千円 7.4%)

◎介護保険特別会計

保険給付費（居宅介護サービス給付事業）の増など

1,961,721 千円 (対前年 73,730 千円 3.9%)

◎公共下水道特別会計

公債費（元利償還金）の減など

992,559 千円 (対前年 △ 15,845 千円 △1.6%)

◎個別排水処理特別会計

建設事業費（個別浄化槽設置工事）の増など

109,004 千円 (対前年 3,496 千円 3.3%)

企業会計

◎水道事業会計

建設改良費（水道施設整備事業、水道管路整備事業）の増など

1,168,285 千円 (対前年度 287,523 千円 32.6%)

◎病院事業会計

医業費用（給与費）の減など

2,462,016 千円 (対前年度 △ 112,868 千円 △4.4%)